

科目	人文科学特講 (Human Science)		
担当教員	西山 正秋		
対象学年等	電気工学科・5年・通年・選択・2単位		
学習・教育目標	工学複合プログラム	C3(100%)	JABEE基準1(1) (a),(b)
授業の概要と方針	コミュニケーションの諸相について、心理学的なアプローチを中心として学ぶ。また、認知心理学を中心とした心理学の諸分野について学び、工学と心理学との学際的な発想力を養う。講義形式の授業ばかりでなく、実際に心理学実験や心理テストなどの演習を行うことによって、その方法や統計的処理についての理解も深める。		
	到達目標	達成度	到達目標毎の評価方法と基準
1	【C3】 コミュニケーションの様々な側面が理解できる。		コミュニケーションの様々な側面が理解できるか、定期試験と演習によって評価する。
2	【C3】 言語と非言語のコミュニケーションを比較・対照できる。		言語と非言語のコミュニケーションを比較・対照できるか、定期試験と演習によって評価する。
3	【C3】 ヒトと動物の心理について比較・対照できる。		ヒトと動物の心理について比較・対照できるか、定期試験と演習によって評価する。
4	【C3】 人間の心理について、様々なアプローチがあることを理解できる。		人間の心理について、様々なアプローチがあることを理解できるか、定期試験と演習によって評価する。
5	【C3】 心理学の方法論の基礎を理解できる。		心理学の方法論の基礎を理解できるか、定期試験と演習によって評価する。
6	【C3】 心理テスト・心理実験の基礎的理論と方法を理解できる。		心理学の方法論の基礎を理解できるか、定期試験と演習によって評価する。
7			
8			
9			
10			
総合評価	到達目標1～6の定期試験60%、演習40%で評価する。		
テキスト	プリント		
参考書	「コミュニケーション心理学」：深田博己著（北大路書房） 「コミュニケーション学への招待」：橋元良明編著（大修館書店） 「実験とテスト＝心理学の基礎 実習編」：心理学実験指導研究会編（培風館）		
関連科目			
履修上の注意事項			

授業計画 1 (人文科学特講)

週	テーマ	内容(目標, 準備など)
1	言語とコミュニケーション	イントロダクション: コミュニケーションとは何か, コミュニケーションのモデル, 言語と非言語のコミュニケーションの関係などについて, 概観する.
2	言語認知に関する心理学	人間はどのように言葉を理解したり記憶したりするのか, 認知心理学的観点から概説する.
3	心理実験(1)	言語の知覚・認知過程に関する実験について学び, 実際に実験を行う.
4	英語とコミュニケーション	英語によるコミュニケーションと日本語によるコミュニケーションを比較対照しながら, 外国語学習について心理学的に概観する.
5	バイリンガル・メンタル・レキシコンについて	英語を学習している学生は, 不完全ではあるがバイリンガル(2言語話者)であると言える. コミュニケーションに欠かせない, 語彙情報はどのようにしてメンタル・レキシコン(心的辞書)内にあるのか, について学ぶ.
6	心理実験(2)	英単語の学習に関する実験について学び, 実際に実験を行う.
7	ノンバーバル(非言語)コミュニケーション	人間は言語以外の様々な方法で, コミュニケーションを行っていることを学ぶ.
8	視線とコミュニケーション	アイコンタクトや視線がコミュニケーションに果たす役割を, 心理学的な側面から概観する.
9	眼球運動の心理学	眼球運動と言語理解の関係について, 認知心理学的な説明を行う.
10	心理実験(3)	眼球運動や視線に関する実験について学び, 実際に実験を行う.
11	イメージの心理学	イメージとは何か, イメージはどのように測定するのかについて学ぶ.
12	心理テスト(1)	評定尺度法によるイメージの測定について学び, 実際に実験を行う.
13	心理テスト(2)	SD(セマンティック・ディファレンシャル)法による, イメージの測定方法について学び, 実際にテストを行う.
14	心理テストと統計的処理	心理テストによって得られたデータの統計的処理を行い, 相関や検定などの実際的な手法を学ぶ.
15	まとめ	これまでに学んできたことが理解できているかどうかを確認する.
16	性格に関する心理学	人間の性格特性について学び, コミュニケーションとの関連についてもが移管する.
17	心理テスト(3)	性格テストの理論と方法について概観し, 実際にテストを行う.
18	心理テスト(4)	前回の続き. 結果の整理や, 分析・考察を行う.
19	親子のコミュニケーション	新生児がどのように言語を獲得するか, 親とのコミュニケーションに焦点を当てて考える.
20	環境に関する心理学	我々を取り巻く様々な「物理的」環境が, 我々の心理やコミュニケーションにどのような影響を与えるかについて概観する.
21	集団におけるコミュニケーション	我々を取り巻く様々な「社会的」環境が, 我々の心理やコミュニケーションにどのような影響を与えるかについて概観する.
22	心理実験(4)	実験社会心理学の方法論について学び, 実際に情報伝達についての実験を行う.
23	心理実験と統計的処理(1)	簡単な心理実験を行い, そのデータの持つ意味や統計的処理法について概観する.
24	心理実験と統計的処理(2)	心理実験によって得られたデータの統計的処理を行い, 分散分析などの分析手法を学ぶ.
25	コミュニケーションのスキル(1)	コミュニケーションを円滑・効果的に行うための様々な技能と, そのトレーニング法について学ぶ.
26	コミュニケーションのスキル(2)	前回の続き
27	動物のコミュニケーション	ヒト以外の動物のコミュニケーションについて学び, ヒトと動物との比較を行う.
28	夢の心理学	夢から何が分かるのか, 臨床心理学と大脳生理学からの知見を概観する.
29	ITとコミュニケーション	電子メールやホームページなどによるコミュニケーションの実際と, その問題点について学ぶ.
30	まとめ	これまでに学んできたことが理解できているかどうかを確認する.
備考	前期定期試験、後期定期試験を実施する。	